

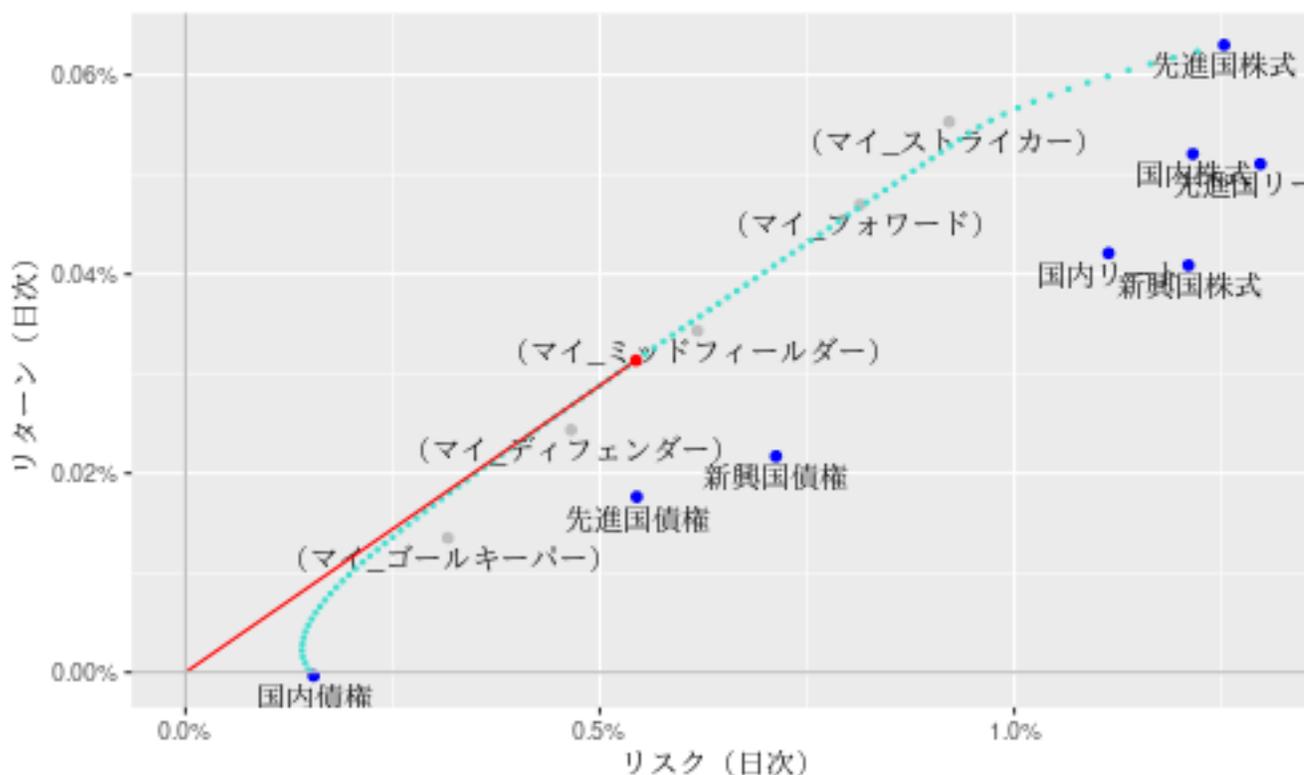
バランス型投資信託の効率性

2026-03-01

このレポートでは投資信託の一種であるバランス型投資信託の効率性を分析します。バランス型投資信託はリターンとリスクのバランスを購入者の特性に合わせて選べる投資信託です。バランス型投資信託はインデックス型投資信託のポートフォリオになっています。

インデックス型投資信託とバランス型投資信託

本レポートが使用する投資信託は三菱UFJアセットマネジメント（株）が運用するeMAXISシリーズのバランス型投資信託の5銘柄（「最適化バランス（マイストライカー）」、「最適化バランス（マイフォワード）」、「最適化バランス（マイミッドフィールダー）」、「最適化バランス（マイディフェンダー）」、「最適化バランス（マイゴールキーパー）」）とその元になるインデックス型投資信託の8銘柄（「国内株式（TOPIX）」、「国内債権」、「国内リート」、「先進国株式（日本を除く）」、「先進国債権（日本を除く）」、「先進国リート（日本を除く）」、「新興国株式」、「新興国債権」）です。元になる8銘柄の効率的ポートフォリオと5銘柄のバランス型投資信託のリターン・リスク特性を比較します。図（1）に投資信託13銘柄のリターン・リスク特性を示します。



図（1） 投資信託のリターン・リスク特性

最適化バランス・シリーズの元になった8銘柄（青色の点）は右上がりの線の上に並んでいます。最適化バランス・シリーズの5銘柄（灰色の点）も平行な右上がりの線の上に並んでいます。元になった8銘柄から計算した効率的フロンティア（水色の点線）に沿って最適化バランスの5銘柄は位置しています。つまり、最適化バランスの5銘柄は効率的フロンティアとみなせるようです。三菱UFJアセットマネジメント（株）が運用する最適化バランス・シリーズの5銘柄はお勧めです。